



発行所 地人地 集報科
若見沢 2 施設 1 科
第1 2 施設 1 科
広 報

上野一佐十二施設群長に着任

着任式で訓示

// 訓練の精到、個人の充実 //

上野一佐は、八月八日、第三代群長として、着任した。この日観閲部隊指揮官、清水二佐全隊員が、強い日射を一杯に受けて、営庭に整列、新群長を迎えた。上野群長は、団長の意図を体し、又、群の伝統に、そつて隊務を運営することを、特に次の二つのことを要望した。その第一は、「訓練の精到」であり、実際の訓練の実施が重要であることを、第二は、「個人の充実」であり、このため、個人が日々成長するような隊務運営が、必要であることを、要望した。又司令としては、対内的には、隊員相互の「親和」を、対外的には、「団結」をモットーに進みたいと力強く訓示、着任の第一歩を印した。続いて観閲行進に移り、十二施設群は、新群長の前に、堂々の威容を示した。

9月の行事予定
9月2日 駐とん地記念行事
9月7日 8日 司令業務監察
9月12日 14日 戦車協同訓練

新群長略歴

- 防大一期(土木)八施大 三十三年五月
- 一〇五冠大中隊長 三十九年五月
- 幹校(CGS) 四十一年八月
- 三施団 四十三年三月
- 陸幕(監事) 四十四年七月
- 四施大長 四十八年七月
- 四師団四部長 五十年七月
- 陸幕(施)訓練班長 五十二年二月
- 幕教(教育)学校二班長 五十三年一月

前群長

大久保一佐、第三施設団、副団長へ榮転

温厚な性格、優れた統率力をもつて、あらゆる分野での、御

9月19日 21日 337施中校閲
9月19日 24日 群集中野宿
9月24日 戦車協同訓練

指導を受けた大久保一佐は、今般、南忠隆、副団長に榮転されました。今般も、よろしく御指導をお願いいたします。

転出(十二施設群)

- 海隊一尉、四施大に△得田一尉、施校に、△平瀬二曹五班に、△島田二曹、北方付隊に、△久次二曹、十施群に、△上平三曹、六施大に、△梅津三曹、六施大に、△安東三曹、九施大に、転出

(榮務諸隊)

- △渡辺一曹、札幌地務に
- △鈴木二曹、陸十補隊に
- △久保二曹、南忠隆、一〇五冠幕
- △大橋二曹、管前会計隊
- △花田二尉、東千蔵基通中隊
- △島田二曹、霞ヶ浦、基通中隊
- △輪山二曹、豊平務務班
- △入 (十二施設群)
- △青波一尉 三三七中へ
- △月俣二曹 三三七中へ
- △岸井二曹 本部中隊へ
- △大宮二曹 三三七中へ
- △後藤三曹 三二七中へ
- △久保三曹 三〇四ダンプ中へ

△松田三曹 三三七中へ
△菅野三曹 三三五中へ
(榮務諸隊)
△入江一尉 榮務隊へ
△添尾二曹 榮務隊へ
△三好三曹 榮務隊へ
△坂田二曹 三二七会計隊へ
△野沢三曹 三二七会計隊へ
△高橋三尉 基通派遣隊へ
△島田二曹 基通派遣隊へ
△松田二曹 警務連絡班へ

以上

停年

今般長崎一尉が二十八年の自衛隊生活に別れをつけて社会に出られました。本当に長い間、御苦労様でした。今後よろしく願います。

編集後記

演習、御苦労様でした。総監演習も無事終了し、士気旺盛、益々訓練最盛期に入る訳ですが、事故のないようガンバリましょう。

今後とも「いわみざわ」発刊についての御協力、御叱声を賜りますようお願いいたします。ドシドシ投稿をお待ちしています。